

はやぶさ 第37号 2013年07月19日(金)

=====

発行責任者： 一般社団法人 経営特訓士協会（略称：KTGA）

理事長 平本 靖夫

（Captain 平本：（株）I&C・HosBiz センター）

編集責任者： 理事 石川 昌平

はやぶさのバックナンバーURL：<http://keiei-tokkunshi.jp/maga.php>

URL <http://keiei-tokkunshi.jp/?mail>

アドレス：happy@keiei-tokkunshi.jp

メルマガ「はやぶさ」 第37回目の発信です。

今回は専門性が高いテーマで講義のように堅い内容ですが、知財は今後重要な経営資源に位置づけられると観じていますので、中小企業の発展、特にものづくり系を支援する私たちとしては、看過できない重要な経営課題であります。

そのした目的で今回 I&C・HosBiz センター：総合知財戦略センター長の村上 忠良氏に執筆をお願いいたしました。個別相談もやっておりますので、お気軽にご相談ください。

一般社団法人 経営特訓士協会 理事長 平本 靖夫

著者：（株）I&C・HosBiz センター

総合知財戦略センター長 村上 忠良

URL <http://www.hosbiz.net/tizai.html>

タイトル： 知財戦略が日本企業の未来を決める時代が来た。

◆8回シリーズ

その【1】：新市場を創成するフロントランナー企業の知財戦略の取組

1・技術開発型企业、ものづくり企業等は、法人の収益性を高めるために、次のステップで企業活動をすすめます。

（1）創造（研究開発）→研究開発（技術）戦略

（2）創造成果物の権利取得保護（知的財産権の取得）→知的財産戦略

（3）創造成果物の活用（事業化；製品化、サービス化）→事業戦略

そして新たな創造を生み出すというサイクルの中で、新規市場を創出するフロントランナー型企業を、或いは現市場でのリーダー型企業を志向します。

その際、標準化やブランディングにかかわる施策を融合させた知的財産戦略は、事業戦略そのものであります。このような企業では、知的財産に関する事業経営戦略方針を執行役経営会議等で【事業戦略-（3）・研究開発（技術）戦略-（1）等】一体化で検討します。さらに、これら「2つの戦略」結びつけるのが「知的財産戦略-（2）」で併せて、常に事業経営戦略方針に沿う様に有機的に考慮し、実践していく事例が増加しています。

これを「戦略の三位一体」と言い、これらを一気通貫で、統合して創造活動をすすめます。

2、日本における特許権の会計と企業価値の創造

1）日本の特許権の会計処理の現状；

わが国の特許権会計は、従来、無形資産に関する会計処理方法に従って処理が行われてきました。

企業会計原則には、「営業権、特許権、地上権、商標権等は、無形固定資産に属するもの」とされ、また、「無形固定資産については、減価償却額を控除した未償却残高を記載する」と規定されています。

そして、費用配分の原則に従い、「無形固定資産は、当該資産の有効期間にわたり、一定の減価償却の方法によって、その取得原価を各事業年度に配分しなければならない」とされています。

無形資産に関しては、以上のような記述があるだけで、詳細な規定は設けられていないのが現状であり、正しい経営資源の実態を表せていないのが実態であり、企業の実力を見誤る原因になっているのです。

2）日本の特許権の今後の取り組むべき方向；

今後は、内外の企業、法人等との「知的財産」に関する事案に遭遇する機会が、増加するのは確実であり、米国等をはじめとする、世界標準の「知財会計」、「三位一体」戦略に対応している相手側に迅速に対応すべく、我国の各企業経営者、各大学・研究機関の研究者、財務・税務の専門家等は、相互に情報を共有し、知財会計の世界モデルを、至急構築すべきであると微力ながら観じる次第であります。

★ワンポイントレッスン

日本には、私たちが当たり前になって価値を感じてないが、有用な知財があふれていると云われています。知財は、本来は人類共有の財産との考え方がありますが、拝金主義で独占的に私物化されて、健全な経済活動や環境改善の阻害要因になる事は、防ぐ必要があります。

また、経営遡源としての正しい会計評価も、中小企業にとっては今後の課題となっております。

この念いを持って、はやぶさを発信しております。

＊次回は、「これからは、知財が企業の評価を決める」です。

***** お知らせ *****

ボード型マネジメントゲーム「経営特くんゲーム」のご案内

◆トライアルゲーム体験会 参加費無料（テキスト代 1,000 円）開催のご案内。

＊毎回、熱心な皆さんが参加されています。繰り返し参加される事によって、経営力がパワーアップされています。

トライアルゲームを一度経験された方の再受講も歓迎します。

二度、三度と経験を積まれることをおすすめします。

注）過去の実施経験から、精算表、BS、PLなしの半日コースでは達成感が
味わえず、参加者の満足（CS）が得られないことが分かりましたので、
今後は以下の「**5時間コース**」に変更します。

体験受講の初参加は従来通り、テキスト代：1,000 円です。

◆5 時間コース(トライアルゲーム)

有料コースです。参加費は7,000 円です。（ただし、初参加「**体験受講**」の場合は
1,000 円）

特典として （１）小冊子「**経営のゴールド免許の取り方**」を差し上げます。

（２）無料で「**経営会計診断**」と「**組織診断**」を行います。

1）8月24日（土） 13：30～18：30 東京都台東区 いきいきプラザ
（JR秋葉原駅から8分）の予定

2）9月18日（水） 13：30～18：30 東京都台東区 いきいきプラザ
（JR秋葉原駅から8分）の予定

3）9月28日（土） 13：30～18：30 東京都台東区 いきいきプラザ

(JR秋葉原駅から徒歩5分)の予定

◆1日コース

有料コースです。参加費は15,000円です。

特典として (1) 小冊子「**経営のゴールド免許の取り方**」を差し上げます。

(2) 無料で「経営会計診断」と「**組織診断**」を行います。

また、認定講座を1日受講された後に1日コースを受講して、成果物を提出
いただいて認定された場合は、会員登録のうえ、

「**経営特訓士**」としてHP上に掲載させていただきます。

1) 7月21日(日) 10:00~18:00 東京都台東区 いきいきプラザ
(JR秋葉原駅から徒歩8分)

2) 8月 6日(火) 10:00~16:00 埼玉県川口市 青色申告会様
スキップシティ (SR鳩ヶ谷駅から徒歩15分)

下記アドレスにてお問い合わせください。

アドレス: happy@keiei-tokkunshi.jp

◆経営特訓士資格認定講座

*第3回の認定講座(5/18, 19)には、新たに認定特訓士をめざす1名の方と、
インストラクターをめざす、2名の方が参加されて、白熱したゲームが展開され、
1期目は全員赤字という結果でしたが、2期目は改善対策をした成果が出て、
黒字化に成功しました。

現在、13名の方が「経営特訓士」として認定されています。

以下のホームページで全員のプロフィールを紹介していますので、ご覧ください。

URL <http://keiei-tokkunshi.jp/staff.php>

*第4回の認定講座は、

7月27日(土)、28日(日) 10:00~18:00 東京都台東区 いきいき
プラザ (JR秋葉原駅から徒歩8分)

*第5回の認定講座は、

9月7日(土)、8日(日) 10:00~18:00 東京都台東区 いきいき
プラザ(JR秋葉原駅から徒歩8分)の予定

最低1回はトライアルゲームに参加している方が対象です。

また、1日コースとの組み合わせで、2日間の履修とすることもできます。

◆インストラクター資格認定講座

*第3回の認定講座を6月1日(土)に開催しました。

トライアルゲームでスコアラーの経験を積んで、インストラクター
として認定されます。

*第4回の認定講座は、

9月21日(土) 10:00~16:45 東京都台東区 いきいきプラザ
(JR秋葉原駅から徒歩8分)の予定

注)「経営特くんゲーム」の概要は、下記のHPを参照ください。

URL <http://keiei-tokkunshi.jp/?mail>

=====

編集後記

この度、新たに4名(戸田、郡山、高橋清、高橋尚子)の認定インストラクターが
誕生しました。イラスト付きで、以下のURLに掲載していますので、ご覧ください。

<http://keiei-tokkunshi.jp/staff.php>

はやぶさのバックナンバーURL：<http://keiei-tokkunshi.jp/maga.php>

「はやぶさ」の第37号を発行しました。

・久しぶりの3連休でしたが、皆様はどのように過ごされたのでしょうか？

編集者は、以下の様に過ごしました。

13日（土）：9時～14時 ISO研修先の社員総会（半期ごと）に出席。
14日（日）：13時30分～15時30分 有楽町で久しぶりに映画を見る。
15日（月）：13時～15時 西新宿で知り合いのセミナーに参加。

- ・17日（木）は新装なった歌舞伎座で芝居を観ました。筋立てはところどころしか分かりませんでしたが、日本の伝統文化に触れた1日となりました。
- ・21日（日）に経営者向けの1日コースを開催します。また、新しい出会いがあると期待しています。

読者の皆様から、ご要望や率直なご意見をいただけると、力が湧きありがたいです。
皆様からのメールをお待ちしております。

アドレス：happy@keiei-tokkunshi.jp

=====

一般社団法人 経営特訓士協会（略称：KTGA）

URL <http://keiei-tokkunshi.jp/?mail>

アドレス：happy@keiei-tokkunshi.jp

配信解除URL：配信停止をご希望の際は、以下のアドレスをクリックしてください。
http://asu12.com/d.php?t=test&m=stone_river@hosbiz.net

=====